

毎月勤労統計調査地方調査結果 [福岡県] の概要 (平成18年12月分)

主なポイント

〔前年同月比でみて〕

- ・ きまって支給する給与はやや減少
- ・ 所定外労働時間は増加
- ・ 常用労働者数はやや増加

1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計で569,162円、前年同月比0.5%の増となった。(規模30人以上では715,873円、4.7%増)

(1) 所定内給与

全規模	235,266円、	0.5%減
規模30人以上	264,949円、	0.9%増

(2) きまって支給する給与：所定内給与と所定外給与をあわせたもの

全規模	251,684円、	0.3%減
規模30人以上	287,074円、	1.0%増

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)
情報通信業 5.0%増、医療、福祉 4.0%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)
金融・保険業 13.9%減、飲食店、宿泊業 6.9%減

(3) 特別に支払われた給与

全規模	317,478円	1.1%増
規模30人以上	428,799円	7.3%増

(4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模	0.2%増
-----	-------

2 労働時間の動き

一人平均月間実労働時間は、全規模の調査産業計で153.1時間、前年同月比0.1%の増となった。(規模30人以上では155.8時間、0.7%増)

(1) 所定内労働時間

全規模	142.7時間、	0.1%減
規模30人以上	143.6時間、	0.8%増

(2) 所定外労働時間

全規模	10.4時間、	2.9%増
規模30人以上	12.2時間、	増減なし

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)
不動産業 6.7時間、148.1%増
建設業 12.2時間、50.4%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)
医療、福祉 3.4時間、19.0%減
教育、学習支援業 4.1時間、18.0%減

3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計で1,592,479人、前年同月比0.7%の増となった。

そのうち、パートタイム労働者は432,711人で、27.2%(男性労働者のうち14.2%、女性労働者のうち43.1%)を占めており、この比率は前年同月から0.5ポイント増加した。

・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)

飲食店、宿泊業	81.9%
卸売・小売業	41.6%
複合サービス事業	28.1%

* 注意

・ 増減率はすべて前年同月比である。なお、日本標準産業分類の改訂による産業分類内容の変更に伴い、増減率は産業分類により、計算方法が異なる。

「TL 調査産業計」、「F 製造業」は、平成16年1月分以降の指数を修正し指数比較で計算。

「E 建設業」、「G 電気・ガス・熱供給・水道業」は、平成15年以前の指数にそのまま平成16年の指数を接続させて、指数比較で計算。

その他の産業大分類(「H 情報通信業」、「I 運輸業」等)は、指数の作成ができないため実数比較により計算。